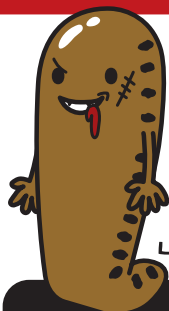


ヤマビルにご注意ください!

出没時期 4～11月 **出没場所** 湿度の高い日陰の森、落ち葉や雑草の根元

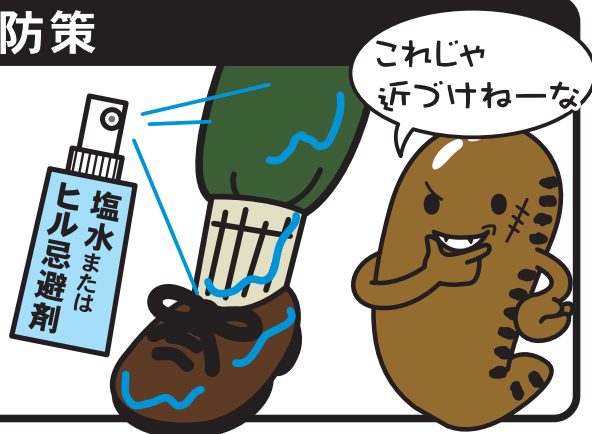


山野ヒルくん

ヤマビルは高温多湿を好み、人や動物の気配を察知して吸血します。毒はありませんが、痛みもないため本人は吸血されていることに気づかず、吸血後傷跡からタラタラと出血が続きます。

吸血被害の予防策

- ヤマビルは塩分を嫌がります。靴や靴下に塩分を含ませておき、着用してください。また、市販の虫除けスプレー、ヒル忌避剤なども予防効果があります。



被害にあったら

- ヒルを無理にはがすと傷が深くなる可能性があります。塩を振りかけたり、タバコの火を近づけると自然に離れます。



必ず殺してください。

増えます。



- 吸血したヒルは卵を産み、さらなる被害を招くため、タバコの火で焼き殺す、石などですりつぶすなどして、必ず殺すようにしてください。
- ヤマビルに吸血された後、しばらく出血が続くことがあります。(個人差がありますが、場合によっては数日)吸血箇所を消毒して止血してください。なお、症状が悪化した場合は、念のため医療機関へ受診してください。